



ippō (いっぽ)

秋田県立支援学校
天王みどり学園
研究だより第1号
令和7年8月25日発行

〈研究主題〉

児童生徒の学びをつなぐ授業づくり ～児童生徒の「思い」や「願い」を踏まえて～

7月18日に行われた職員研修について紹介いたします。今回は秋田県総合教育センター学校支援講座の一つとして、主任指導主事の高橋亜希子先生、指導主事の斉藤誠良先生から講義と演習を行っていただきました。

テーマ 「一人一人の子どもを主語にした学びの実現に向けた授業改善」

講義では、多様な子どもたちの学びを支援するために「指導の個別化」「学習の個性化」のより一層の充実が求められていること、「個別最適な学び」が「孤立した学び」に陥らないように、「協働的な学び」との一体的な充実が重要であること、などを教えていただきました。

演習では、8グループに分かれ、テーマに基づいた意見交換を行ったり、各学習グループの年間指導計画を用いて、今後どのような授業の工夫や改善ができるのかなどを話し合ったりしました。



参加職員の後アンケートより

「子どもを主語」というキーワードが印象に残った。そのキーワードの下、授業内容を検討できた。今後の授業設計の際も大事にしていきたい。

子どもを主体に考え、効率的に意見交換ができ、改めて授業づくりの話し合いが楽しいと感じた。

研修終了後は「子ども主体の授業づくりの大切さ」「授業づくりの楽しさと課題」「職員同士の対話・協働の意義」「実践へのつながり」などの感想が挙げられました。



また、「授業改善や単元の構想に焦点を当てた演習が効果的であった」という感想もあり、今後も授業づくりを共有・相談できる場の継続を望む声も多くありました。研究部としては「ふらっとミーティング」や学部研などで、そのような時間を設けていきたいと考えております。

今後の予定

小学部

- ・全校授業研究会
11月18日(火)
- ・ふらっと授業参観
9月 2日(火)
11月13日(木)

中学部

- ・全校授業研究会
12月 4日(木)
- ・ふらっと授業参観
10月23日(木)
11月25日(火)

高等部

- ・全校授業研究会
12月10日(水)
- ・ふらっと授業参観
10月31日(金)
11月28日(金)